

令和3年度 金融庁行政事業レビュー外部有識者会合 議事概要

1. 開催日時：令和3年6月1日（火）10時00分～11時00分

2. 開催場所：中央合同庁舎第7号館西館9階 共用会議室（905B）

3. 外部有識者（敬称略）：

石島 隆 法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科教授

4. 主な審議内容

事務局より、令和3年度の外部有識者点検対象事業である、「金融分野におけるサイバーセキュリティ対策向上」、「気候変動リスクをはじめとする新たなリスクへの対応に必要な経費」について説明を行った後、質疑・応答を踏まえ、外部有識者から以下のとおり所見が述べられた。

「金融分野におけるサイバーセキュリティ対策向上」

- サイバーセキュリティ演習は、金融機関のサイバーセキュリティ対策の向上に有効であり、今後も継続的に実施することが必要である。その際、他のサイバー演習の動向も参考として、例えば、参加金融機関とのやり取りの方法を工夫するなどして、演習の効率化に努めることが重要である。
- 海外のサイバーセキュリティ演習における先進事例などを取り込んで、更にサイバー演習を発展させてもらいたい。

「気候変動リスクをはじめとする新たなリスクへの対応に必要な経費」

- 引き続きオンラインでイベントを開始することが有効だと思うが、イベントのテーマはその時々最新のテーマに設定してもらい、アンケート等により参加者の意見を吸い上げられる形にするとよいのではないか。
- 金融庁主催の勉強会等の会合で委託調査の結果を活用することに引き続き取り組んでもらいたい。
- 政府の関連する各種会合の内容等を、本事業の実施に役立てられると良い。

以上